

変形性膝関節症の運動解析研究

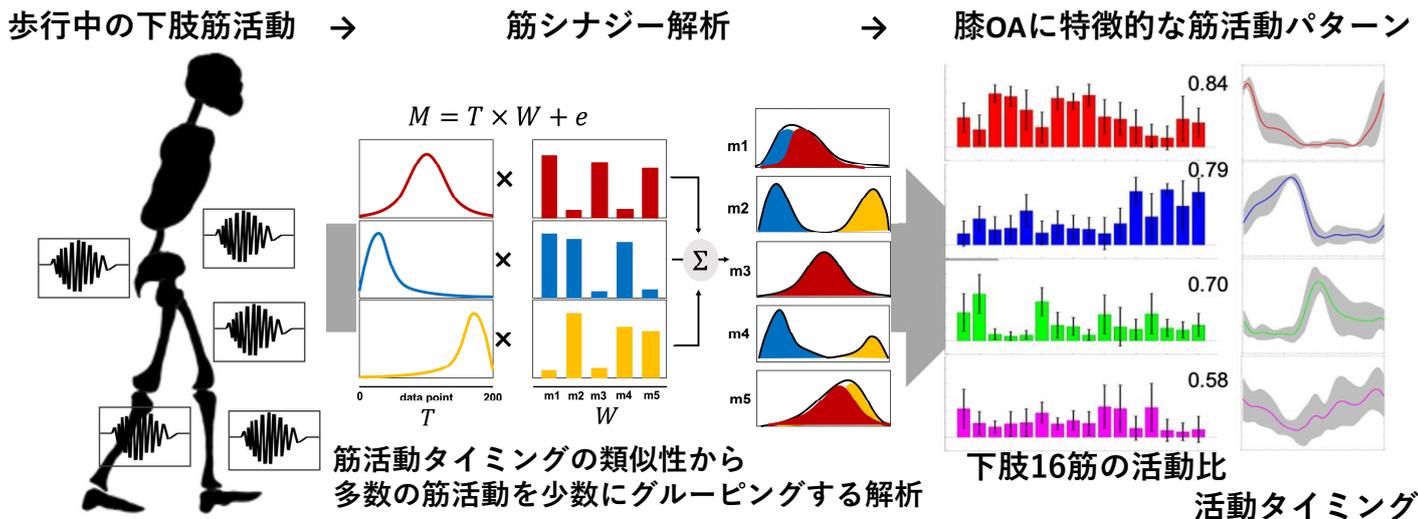
埼玉県立大学 研究開発センター・特任助教 久保田 圭祐

【研究概要】

■ 変形性膝関節症に特徴的な運動機能の評価

多くの高齢者が膝の痛みに悩む変形性膝関節症(以下、膝OA)の予防・治療のためには、発症や進行要因となり得る動作を正確に捉えることが重要です。

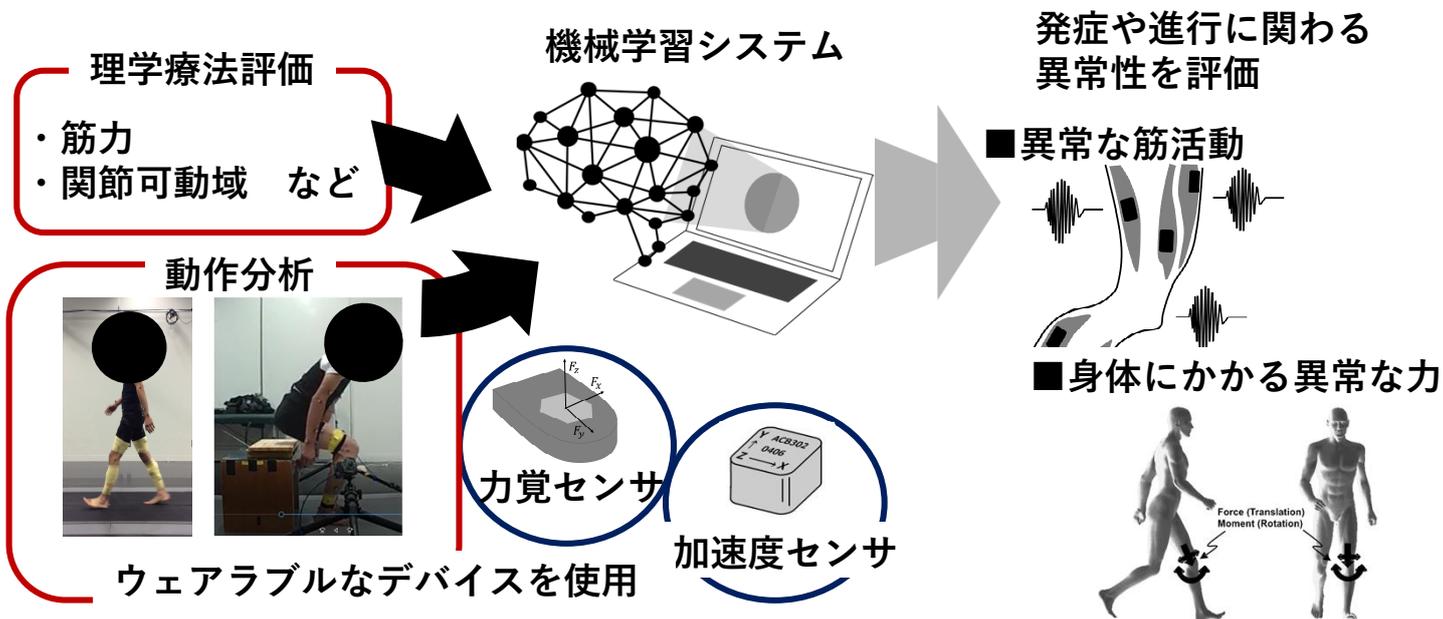
そこで、我々は動作解析装置や筋電計から得られた運動データに対して、様々なデータ解析手法を駆使して、膝OAに特徴的な歩行動作を明らかにするための研究を行っています。



■ **K. Kubota** et al, Usefulness of Muscle Synergy Analysis in Individuals With Knee Osteoarthritis During Gait, IEEE Transaction on Neural Systems and Rehabilitation Engineering, 2021

■ **K. Kubota** et al, The investigation of an analysis method for co-activation of knee osteoarthritis utilizing Normalization of peak dynamic method, Gait and Posture, 2023

■ 臨床現場で利用可能な運動機能評価システムの開発



学際的な研究を経て、臨床現場への応用を目的にしています